



▲完成した恵後ノ崎トンネル

椎葉～諸塚間が短縮

12月22日、本村と諸塚村を結ぶ国道327号、恵後ノ崎トンネルが完成し、バイパスが全線開通となりました。同日はトンネル前で開通式が行われ、椎葉晃充村長や諸塚村長など関係者約130名が出席。神事やテープカットで、交通安全祈願や開通の喜びを盛大に祝いました。

これまで、耳川に大きく迂回していた1車線の道路が2車線となり、距離で2km、時間で約7分も短縮。現在、椎葉村側でも岩屋戸バイパスの工事が急ピッチで進められており、交通の安全性、農林業や観光の振興につながると大きな期待が寄せられています。



▲全国都道府県対抗駅伝にも揃って出場。山中貴弘さん、甲斐みのりさん

全国高校駅伝で大活躍！

12月26日、全国高校駅伝大会（12月26日、京都府）に出場した山中貴弘さん（小林高3年、桑ノ木原）と甲斐みのりさん（同校2年、新石原）が、同月28日に役場を訪れ、大会の出場報告を行いました。

同校の成績は、男子31位（55チーム）、女子7位（47チーム）。山中さんは男子3区（8.1075km）を走り7人抜き、甲斐さんは女子アンカー5区（5km）を区間7位と、それぞれ準エース区間でチームに貢献する快走が光りました。2人は「多くの村民の応援に感謝しています。今後もさらに上をめざして一生懸命頑張ります」と話していました。



▲優勝した第7部。前列を終え後列を整列させる椎葉英生部長

第7部（大河内）が3連覇

1月6日、椎葉小グラウンドで椎葉村消防出初式の一般操練競技大会が行われました。大会では、審査員により各部ごとの出勤人員や服装の点検、また制限時間内での整列や行進などを審査。日頃の訓練の成果による各部のきびきびとした動作に、会場からは拍手が送られていました。

審査の結果、第7部（大河内）が優勝。3連覇を果たしました。

■大会結果

- 1位 第7部（大河内）、2位 本部（上椎葉）
- 3位 第9部（仲塔）



▲欲しい物が必ずあります。気軽に寄ってみてください。

寄ってみらんね！「なんでもや」

国道265号沿い、仲塔小付近にある物産販売所「なんでもや」をご存じですか。ここでは、仲塔地区に住む10名の女性が、自宅で収穫した新鮮な野菜や椎茸などを無人販売しています。ほぼ毎日販売していて、常連のお客さんもいるほど。ドライバーの間でもよく知られており、観光バスが停車して買い物をすることもあるそうです。

大根や白菜、レタスなど高値が続く野菜が100円～200円と格安で、ほかの農林産物も同様な価格帯で売られています。しかも、椎葉で生産されて無農薬と安心・安全な品物ばかりで、それぞれ生産者もわかる仕組みとなっています。みなさん、ぜひ「なんでもや」に寄ってみてください。

